長期在学期間短縮申請書

人間健康科学研究科長 殿

人間健康利	科学研究科	
博士前期調	果程 博士後期課程	1年
	0000)○学域
学修番号	0000000	
ふりがな	とりつ たろう	
氏 名	都立太郎	

下記のとおり、長期在学期間を短縮したいので申請します。

記

- 1 入学年月日:(西暦) 2023 年 4月 1日
- 2 在学期間の変更

現在の長期在学期間:(西暦) 2023 年度から(西暦) 2028 年度まで 6年間 短縮後の(長期) 在学期間 :(西暦) 2023 年度から(西暦) 2026 年度まで 4年間

3 長期履修を短縮する理由

〒 000-0000 東京都荒川区東尾久 7-2-10

電話番号 090-XXXX-XXXX メールアドレス ●●●●●●●@●●●●

5 変更後の履修計画

履修計画の概要を年度毎に記載してください。(欄は適宜拡大していただいて構いま せん。)

「特別研究 a (又は課題研究 a)」及び「特別研究 b (又は課題研究 b)」は、最終学年 進級年度での履修を推奨します。なお、「特別研究 a (又は課題研究 a)」と「特別研 究 b (又は課題研究 b)」は同時履修ができませんので、注意してください。

	履修計画の概要 ※記入見本
2023 年度	修士論文の雑誌投稿 博士後期課程での研究デザインの発表、倫理審査の申請 副論文:研究データの収集(目標 10 例)
2024 年度	副論文:研究データの収集・解析(画像解析及び統計解析)作成 副論文:投稿 博士後期課程での研究中間発表 主論文:研究データの収集(目標 10 例、介入研究を含む)
2025 年度	を加え、研究プータの収集(日報)の以外(研究を目的) 履修科目:特別研究a(又は課題研究a)及び特別研究b(課題研究b) 主論文:研究データの収集・解析(画像解析、及び統計解析)作成
2026 年度	主論文:投稿 博士後期課程での研究最終発表 主論文及び副論文:学位申請とともに最終提出

指導教員名 〇〇 〇〇

✓指導教員の承諾済(チェックボックスに要チェック)※虚偽の申請があった場合は受理を取り消します。